



内閣府特命担当大臣

## 前原 誠司

この度、鳩山内閣において沖縄を担当する内閣府特命担当大臣に就任いたしました。

就任後、できるだけ早く現地に赴き、地元の方々と意見交換させていただきたいと考え、10月3日から4日にかけて、沖縄を訪ねました。

今回の訪問では、仲井眞知事を始め多くの首長・議長さん等とお会いし、就任の御挨拶と

もに、沖縄をめぐる諸課題について率直な意見交換を行うことができました。

また、沖縄戦没者墓苑の参拝等を通じ、先の沖縄戦における県民の皆様の筆舌に尽くし難い苦難とともに、平和の大切さへの思いを新たにいたしました。

普天間飛行場の視察では、私自身、過去に何度も足を運んでおりますが、市街地に隣接して広がる姿を目にし、一日も早く移設して、住民の安全を確保しなければならぬと改めて実感した次第です。私は、初当選以来、沖縄の基地問題に取り組んでまいりました。その経験から、県民の皆様の御労苦、すなわち狭

Greeting

# 就任の御挨拶

い県土に我が国の米軍施設・区域の約75パーセントが集中している現実を考える時、我々の責務としてこれら施設・区域の縮小に取り組んでいかなくてはならないという思いを強く持っています。

さらに、沖縄の置かれた特殊事情を踏まえると、その振興を今後ともしっかりと責任を持って続けていくことが重要であると考えます。その際には、沖縄が真に自立的に発展するために何をすべきかという視点がぜひとも必要です。

県民の皆様の御要望をしっかりと受け止めながら、沖縄の振興、沖縄が抱える問題の解決に力を尽くす決意です。



国立沖縄戦没者墓苑にて献花に望む